

## 【事例2】ECOセンター活用による新築現場産廃削減・ゼロエミッション活動

事業所名	パナソニックホームズ株式会社 神奈川支社
事業内容	総合建設業
従業員数	265名（平成30年4月1日現在）
廃棄物データ	神奈川県下 産業廃棄物 発生量計：9,213.7t

※平成29年度実績

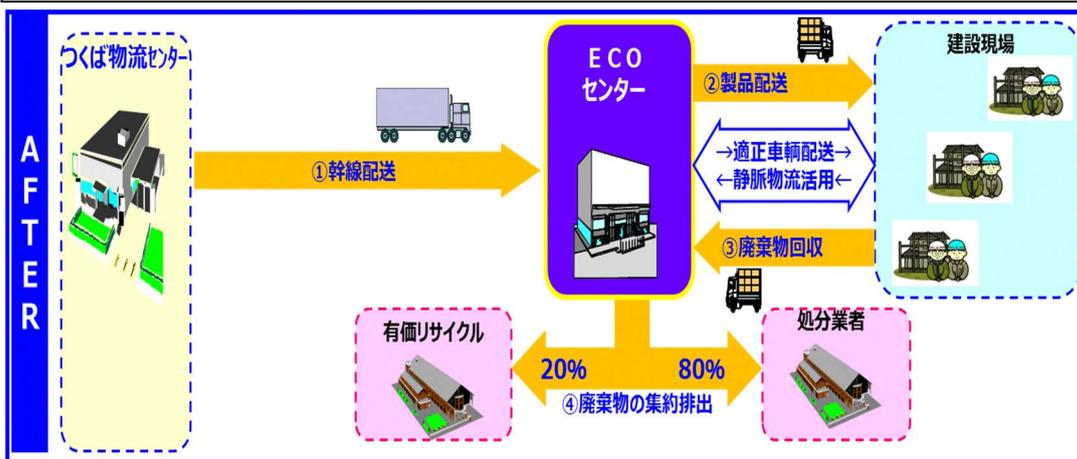
### 1. 事業所の概要

パナソニックホームズ㈱は、お客様ライフステージ全てを事業領域と定め、新築請負・街づくり・ストック・海外の4事業を軸に捉え展開し、パナソニック環境ビジョン2050（使うエネルギー < 創るエネルギー）の実現に向け、日々環境活動に取り組んでいます。また、生産、新築の廃棄物を「100%リサイクル」で持続可能な社会へ貢献しております。

### 2. 取組の概要

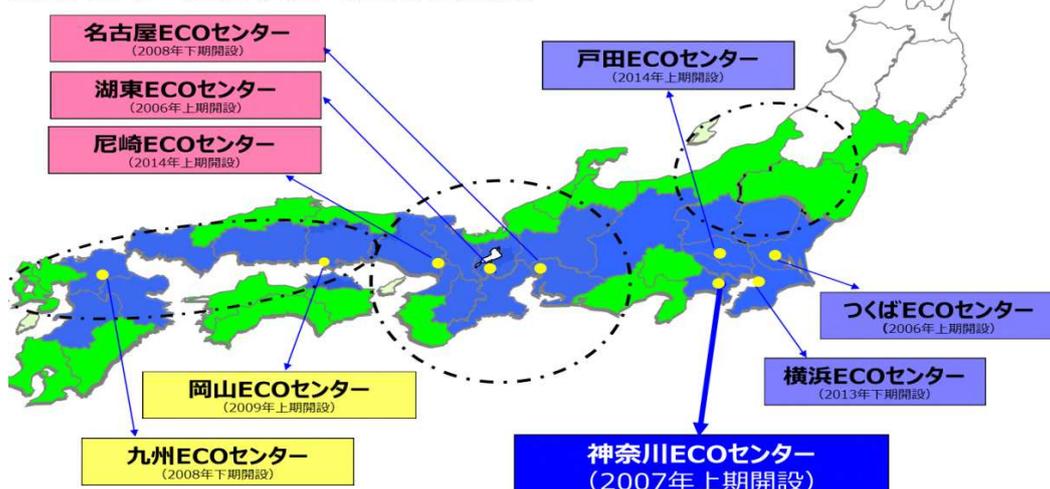
新築工事で発生する廃棄物を、施工店が建築現場で8品目22分別し、弊社運営の神奈川ECOセンターに搬入しております。さらに再分別する事で、廃棄物を100%リサイクルしています。廃棄物の回収は、広域認定制度の認定を受け『部材配送』と『廃棄物回収』を複合したデポ拠点『ECOセンター』を各地に配置し、多便配送の中継拠点として、一元管理を行う事による作業、業務効率化の向上を図っております。

ECOセンターの配送、回収フロー



全国9拠点にECOセンターを展開

### ECOセンター展開状況【全国9拠点】



### 3. 取組の内容

#### (1) 施工現場での分別

定期的な施工店への職種別部会や安全大会での分別教育及び分別パトロールを実施し、また、クリーンヤード及び現場内にオリジナル分別ポスターを掲示しています。

分別パトロール



22 分別一覧表



#### (2) ECOセンターでの分別

新築現場で分別回収した廃棄物は、神奈川ECOセンターに搬入され、ECOセンタースタッフにより更に分別します。

神奈川ECOセンター外観



神奈川ECOセンター内部



#### (3) 生産工程でのプレカット化による産業廃棄物発生抑制

建築現場の声を反映した、生産工程でのプレカット化により、作業効率の向上と産業廃棄物の発生抑制に繋がっております。

屋根パネルプレカット化



内壁パネルボードプレカット化



#### (4) 早期返品部材回収による廃棄物の削減

新築現場の返品部材を早期回収するように、工事担当者が現場で部材チェックを行い、返品部材があった場合、部材配送便に早期回収を依頼します。また、小物等の返品部材は事務所に設置した部材返品保管ラックに保管後、まとめてECOセンターに返品します。

事務所返品ラック



担当者により早期返品部材チェック



#### 4. 苦労した点

施工店の分別に対する意識にバラツキがあり、特に新規雇い入れ施工店やスポット施工店の教育及び周知徹底に苦労しました。また、繁忙期の分別未徹底や施工店名及び分別品目を記入する分別タグの未取付けがあると、ECOセンターの産業廃棄物回収もできない為、保管状況が悪くなる場合があります。

繁忙期や施工店の分別意識の低下による不具合

【袋詰の状況】



【袋の中身】



## 5. 取組の成果

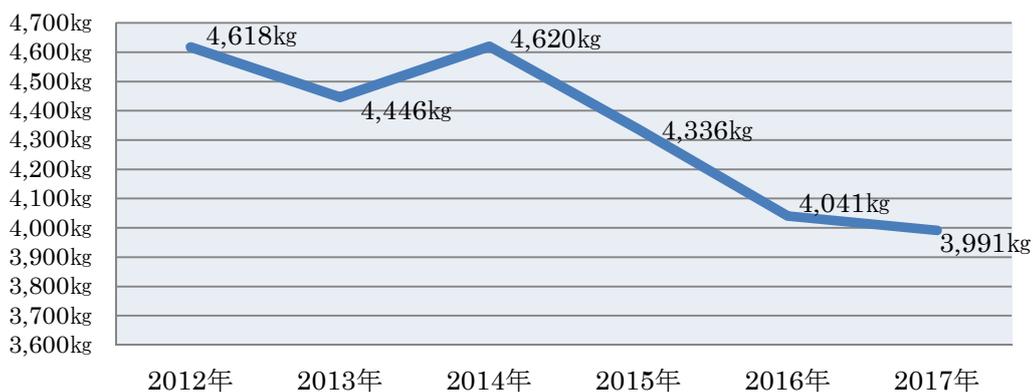
分別の意識向上や早期返品を取組、生産工程でのプレカット化により、産業廃棄物排出量の削減ができました。また、環境に対する意識向上による、現場環境美化改善にも繋がりました。

現場での品目別の分別状況



1棟あたりの産業廃棄物量排出量の推移（2012年から2017年）

1棟あたりの産業廃棄物排出量



## 6. 課題と今後の取組

生産工程での外壁・屋根・床材・内壁パネル等のプレカット化により、廃棄物の発生抑制に繋がりましたが、現場調達木材の返品方法や積算方法及びプレカット化を今後は検討をしていきたいと思ひます。また、社内での建設部改善活動（QC）の活性化を図り、部材梱包の省力化を生産部門と一緒に改善していきたいと思ひます。

省梱包活動の梱包材サンプル検証



